

# 令和2年 9月定例会

## 決算認定・補正予算は修正可決

### あらまし

令和2年9月定例会は、9月3日から9月28日までの26日間の日程で開催されました。市長専決処分等の報告が3件、人事案件、条例の一部改正、令和2年度補正予算、令和元年度決算等の26議案と請願1件が提出され、一部を除いて各常任委員会、決算特別委員会に付託され、慎重に審議を行いました。老人福祉センター条例の一部改正は否決、令和2年度一般会計補正予算(第8号)は修正可決し、そのほかの議案は原案のとおり可決、同意、認定しました。請願は採択し、国へ意見書提出となりました。

### 市長専決処分の報告

走行中の小型乗用車が市道に生じた陥没部を通過時、タイヤホイールが損傷した事案と市立中学校での部活動中に、打球がネットを越えて隣接するアパートの窓ガラスを破損させた事案について、和解及び損害賠償額の報告がありました。

### 老人福祉センター条例の一部改正

白井温泉こもちの湯が本年度末に閉館することに伴い、利用者が引き続き温泉を利用できるよう、子持老人福祉センターを渋川市地域福祉センターこもちの湯に名称を改め、閉館時間を

午後8時までとするものです。予算を伴う条例案の提出には予算の裏付けが必要とする地方自治法第222条との整合性について、教育福祉常任委員会での質疑では、明確な回答が得られなかったとしました。賛成少数で否決しました。

### 指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

指定居宅介護支援事業所は、やむを得ない理由がある場合、介護支援専門員を管理者にすることができるとするもので、全員一致で可決しました。

### スカイランドパーク遊園地条例の一部改正

寄附受納した遊具「くるくるどんぐり」について、利用料金を500円に設定するものです。全員一致で可決しました。

### 小口資金融資促進条例の一部改正

群馬県小口資金融資促進制度要綱の一部が、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえて改正され、これまで群馬県信用保証協会による保証の対象外とされていたキャバレー、パチンコ店、ナイトクラブなどが、小口資金融資の追加対象となるものです。全員一致で可決しました。

### 令和2年度補正予算

一般会計補正予算(第8号)については、宅配ボックス設置支援事業の1000万円は削除すべきとし、賛成多数で修正可決しました。続いて提出された一般会計補正予算(第9号)については、市内養豚施設への防犯カメラの導入経費の補助で、全員一致で可決しました。

### 令和元年度決算を認定

一般会計のほか、国民健康保険などの特別会計と水道事業会計について、すべて原案のとおり認定しました。



スカイランドパーク遊園地

### 人権擁護委員の推薦

任期が令和2年12月31日に満了するため、塚原優氏(村上)及び生方和子氏(上白井)が引き続き推薦され、全員一致で同意しました。

歳入額 642億2352万8439円

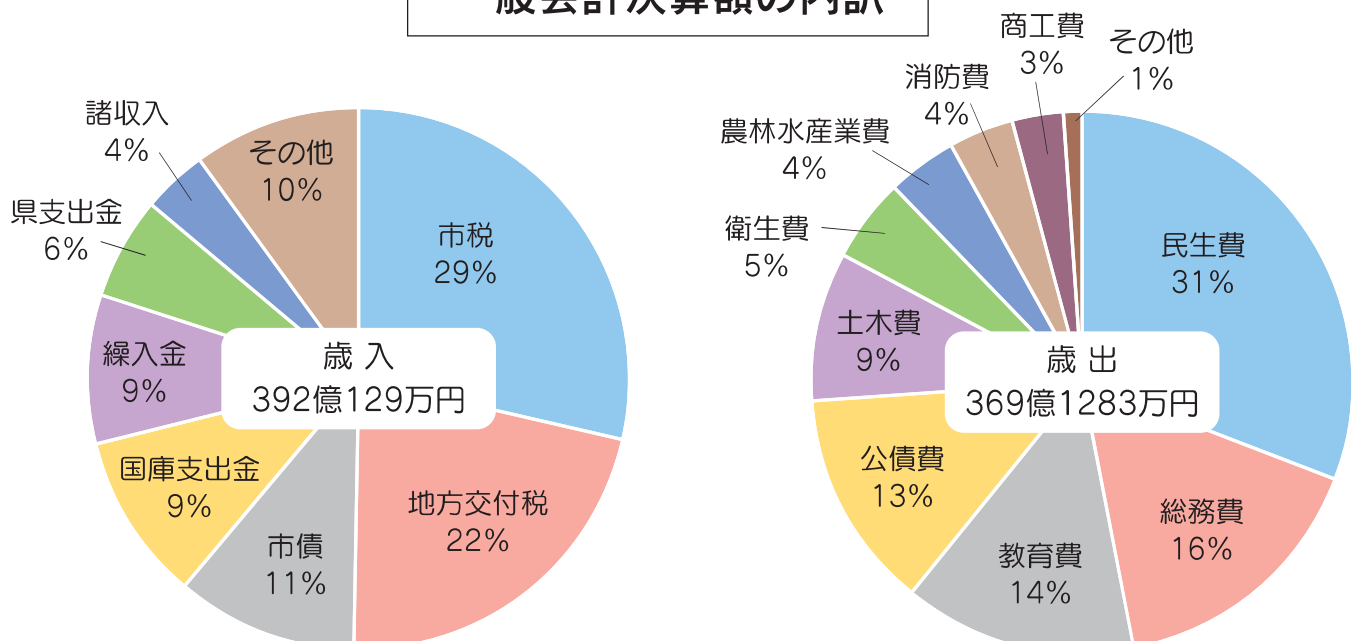
歳出額 624億9514万2671円

# 決算特別委員会

令和元年度決算を認定

		歳入	歳出
一般会計		392億 129万3476円	369億1283万2614円
特別会計	国民健康保険	92億9590万7551円	91億7780万3108円
	後期高齢者医療	10億8649万 883円	10億8128万1045円
	介護保険	88億2162万8941円	87億5247万2140円
	農産物直売事業	655万1556円	461万 438円
	伊香保温泉観光施設事業	2億1328万9238円	1億8436万5061円
	小野上温泉事業	3529万8723円	3529万8723円
	交流促進センター事業	1818万8912円	1818万8912円
	下水道事業	23億8734万8199円	23億3177万3188円
	農業集落排水事業	11億5335万4469円	11億2139万5715円
	個別排水処理事業	2696万8963円	1795万2246円
企業会計 (水道事業)	収益的収入・支出	18億4502万9795円	18億1843万2561円
	資本的収入・支出	1億3217万7733円	10億3873万6920円

## 一般会計決算額の内訳



# みなさんの税金の使い道の一部です

**土木費**  
34億4093万円

子どもたちを守る緊急  
交通安全対策事業  
3411万1000円  
新産業ゾーン創生  
構想策定事業  
867万9000円



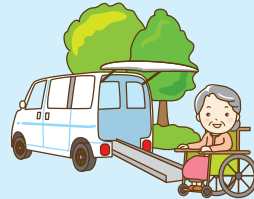
**教育費**  
52億6019万円

学ぶ楽しさを味わう  
ICT活用推進事業  
1億2764万5000円  
上三原田の歌舞伎  
舞台保存活用事業  
2581万4606円



**総務費**  
60億1769万円

高齢者移動支援事業  
1205万6131円  
地域公共交通網  
形成計画策定事業  
762万1600円



**民生費**  
115億336万円

保育料の無料化  
(市独自の上乘せ支援)  
1億6136万9700円  
子育て世代包括支援  
センター(基本型)事業  
424万3625円



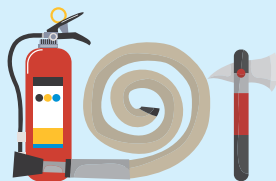
**商工費**  
10億9847万円

浜川市プレミアム付  
商品券発行事業  
1億792万7723円  
アニメツーリズム推進事業  
552万1725円



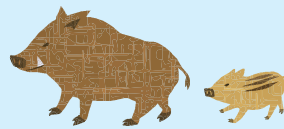
**消防費**  
12億5500万円

消防団装備拡充事業  
274万1040円  
防火水槽新設事業  
7730万2000円



**農林水産業費**  
15億6372万円

緊急豚コレラ防疫対策侵入  
防止柵設置支援事業  
2138万7214円  
有害鳥獣対策事業  
2900万7802円



**衛生費**  
18億5936万円

住宅用スマートエネルギー  
機器設置助成事業  
402万4000円  
がん対策事業  
6871万1581円



令和元年度一般会計決算、国民健康保険特別会計決算、後期高齢者医療特別会計決算及び介護保険特別会計決算は賛成多数、そのほかの決算は全会一致で原案のとおり認定されました。決算特別委員会での主な質疑の内容は次のとおりです。

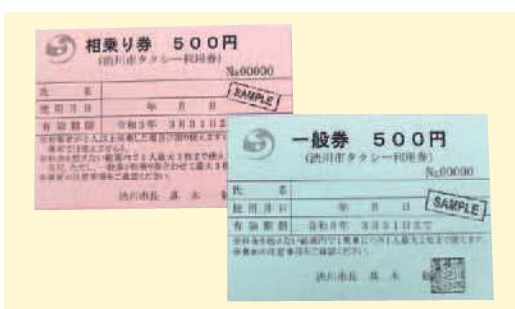
## 令和元年度一般会計

**質疑** 閉店店舗数と返還金は。  
**【答弁】** 5店舗が閉店し、その内の1店舗から返還金がありました。

**質疑** 進ちよく状況と今後の見通しは。  
**【答弁】** 市民アンケート、基礎調査を実施し、基本構想案を作成しました。利用者の減少による公共交通の衰退、高齢者の移動手段の確保が課題です。長期的な視点で、持続可能な計画づくりをしていきます。

## 高齢者移動支援事業

**質疑** 不用額が大きいが理由は。  
**【答弁】** タクシー券を1429名に交付しましたが、利用枚数が半分以下の方が980名、1枚も使用しなかった方が357名いました。使用率を58%と見込んでいましたが、35%でした。



使いやすさを求めるタクシー券

## 榛名山噴火関連遺跡等活用事業

**質疑** 会議等での検討内容は。

**【答弁】** 全庁横断的に遺跡の活用について検討し、有識者とも協議を行いました。

## 庁舎建設基金

**質疑** 新庁舎建設の検討は。

**【答弁】** 会議等は実施していませんが、県関連機関も含め、一極集中型が良いのか、分散型にするのか等の検討を進めていきます。

## 市民共助による救急ボランティア事業

**質疑** 支援員の登録人数は

何人いて、どのような救急活動に従事しているのか。

**【答弁】** 令和元年度8名が登録していて、12月からのメール配信が238件、搬送補助の活動実績が2件です。

**質疑** 救急搬送の時間が非常に重要である。消防署や消防団OB等を活用して内容を充実させる考えは。

**【答弁】** ボランティア事業ですが、充実させるための検

討をしたいと思えます。

## 乗合バスモニター事業

**質疑** 路線バス自動運転公道実証実験を行ったが、参加者数が少ない。周知の仕方はどうするのか。

**【答弁】** 自動運転については周知期間がなかったため、ホームページ、メールのみとなつてしまいました。今年度も実施する可能性があるため、十分な周知ができるよう検証していきます。

## 救急医療体制の充実に向けた検討推進事業

**質疑** どのような検討をしたのか。

**【答弁】** ドクターカー導入に向け、救急搬送件数、他市の事例などから、必要性和課題について共有し、医師の確保等、検討部会を設置して検討しています。

## 英語ふれあい支援事業

**質疑** 実績と成果は。

**【答弁】** 11園中3園で実施しました。英語を楽しむこと、外国語に慣れることができ

ました。今後も継続して、各園に広めていきたいと思

います。

**【答弁】** 面接の心構えのセミナーを実施しました。就職に向けた支援を行つていて、4名の就職が内定しました。

**【答弁】** トイレの改修を終了しました。JR、群馬県、地権者、地元自治会と協議し、12年間の計画を10年間とし、令和7年度開業を目指して進めていきます。

## JR八木原駅周辺整備事業

**質疑** 進ちよく状況と今後の見通しは。

**【答弁】** トイレの改修を終了しました。JR、群馬県、地権者、地元自治会と協議し、12年間の計画を10年間とし、令和7年度開業を目指して進めていきます。

## 日本のまんなかPR事業

**質疑** へそ地蔵に設置した看板のSNSでの反響は。

**【答弁】** インスタグラム、フェイスブック、ツイッター等、50件程度投稿がありました。イニシャルDのノベルティグッズは800件以

上の反響があったので、方法等の検討を進めていきます。

**【答弁】** 当初は渋川森林事務所と相談し、岩盤であるためアルミ製の遊歩道を設置しました。大雨により86日間で崩壊してしまつたため、コンクリート製の階段を設置しました。

**【答弁】** なぜ最初からコンクリート製にしなかったのか。

**【答弁】** 当初は渋川森林事務所と相談し、岩盤であるためアルミ製の遊歩道を設置しました。大雨により86日間で崩壊してしまつたため、コンクリート製の階段を設置しました。

## 棚下不動の滝遊歩道復旧整備事業

**質疑** なぜ最初からコンクリート製にしなかったのか。

**【答弁】** 当初は渋川森林事務所と相談し、岩盤であるためアルミ製の遊歩道を設置しました。大雨により86日間で崩壊してしまつたため、コンクリート製の階段を設置しました。

## 小中学校不登校対策事業

**質疑** ウォームアップティーチャーターの配置状況と内容は。

**【答弁】** 市内6校に1名ずつ配置し、家庭訪問等も実施し、児童生徒に寄り添う有効な働きかけができました。令和元年度より不登校も減少傾向に進んでいます。

**【答弁】** 市内6校に1名ずつ配置し、家庭訪問等も実施し、児童生徒に寄り添う有効な働きかけができました。令和元年度より不登校も減少傾向に進んでいます。

**【答弁】** 市内6校に1名ずつ配置し、家庭訪問等も実施し、児童生徒に寄り添う有効な働きかけができました。令和元年度より不登校も減少傾向に進んでいます。

**【答弁】** 市内6校に1名ずつ配置し、家庭訪問等も実施し、児童生徒に寄り添う有効な働きかけができました。令和元年度より不登校も減少傾向に進んでいます。

**【答弁】** 市内6校に1名ずつ配置し、家庭訪問等も実施し、児童生徒に寄り添う有効な働きかけができました。令和元年度より不登校も減少傾向に進んでいます。



復旧された遊歩道

## 令和元年度特別会計

### 国保・診療施設勘定

**質疑** 毎年患者数が減少し、人件費、経費が増大している。経営改善の方法は。

**【答弁】** 土曜日診療、往診、看板設置を行つていきます。今後も地域医療の向上に努めていきます。

### 水道事業会計

**質疑** 水道料金の改定が必要であると考えるが、考え方は。

**【答弁】** 過去に平成21年度、平成26年度に改定を実施しました。内部留保の金額も前年より減少して、令和4年ぐらには料金改定が必要になってくると見込んでいますが、より一層の経費縮減に取り組みます。

# 常任委員会の審査

## 経済建設

### 洪川市小口資金融資促進条例の一部を改正する条例

群馬県小口資金融資促進制度要綱の改正に伴い、所要の改正をしようとすましました。全会一致で可決しました。

**質疑** 洪川市に、風俗営業、特定遊興飲食店営業、接客業務受託営業という店は、どのくらいあるのか。  
**【答弁】** 平成31年1月1日現在で、接待、遊興業、キャバレー等は68店舗です。そのほかに、遊技場が17店、ゲームセンター等が4店、合計89店舗です。

### 経済建設常任委員会協議会

洪川市北橋温泉ばんどうの湯、洪川市ちばなの郷城山及び北橋温泉源泉施設の譲渡に係る応募状況等について

応募状況については、3件の応募があり、最低譲渡価格は、土地・建物・物品の総額で923万4000円と説明がありました。譲渡先は、10月8日開催予定の第3回譲渡先候補法人選定委員会で決定します。



民間譲渡されるばんどうの湯

## 教育福祉

### 老人福祉センター条例の一部改正

条例改正の方法が地方自治法第222条の原則に反

する恐れがあるとして、全会一致で否決しました。

**質疑** この条例改正は施設の指定管理料の予算計上を伴うもの。地方自治法によれば予算を伴う条例は予算をつけないと改正・制定ができない原則になっているが、なぜ今回予算をつけずに提案したのか。このままでは法に反するため、否決せざるを得ない。考えは。  
**【答弁】** 9月に条例を改正させて、その後、指定管理事業者を公募し、12月に債務負担行為を上げて、3月に予算計上という段取りになります。今回、予算を伴わずに提案したのは、指定管理者を公募するときに、事業内容が分かるようにするためです。

### 指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

事業所は、やむを得ない理由がある場合、介護支援専門員を管理者にすることができるとするもので、全会一致で可決しました。

## 予算

一般会計補正予算（第8号）は、修正案が提出され、賛成多数で可決しました。介護保険特別会計補正予算、農産物直売事業特別会計補正予算、下水道事業等会計補正予算は全会一致で可決しました。

### 宅配ボックス設置支援事業

対象者が市内全世帯の1%未満で、設置効果が期待できないとの理由で、削除されました。

**質疑** 設置台数の想定は。  
**【答弁】** 200件の予定です。

### 美術館費

**質疑** 群馬銀行との契約が9月末で切れるが。  
**【答弁】** 1年間の継続になります。あり方検討委員会で、美術館の今後の方向性を検討しています。

**質疑** 負担金とは。  
**【答弁】** 契約継続するため、屋上の防水改修、外壁塗装等を実施する費用です。

本会議における洪川市長の答弁の真偽に関する調査特別委員会

本委員会では事務調査経費の決議、出頭及び証言する証人対象の選定、尋問内容について協議を重ね、9月25日に1回目の証人喚問を行いました。硯石に関する質問に対する洪川市長の答弁の真偽について、現職市議への証人喚問です。

①硯石のブルーシート及びバリケードの撤去について、市長に依頼したことがあるか。また、市長から相談されたことがあるか。②市長との関わりについての経過。について尋問を行いました。

証人喚問では証人に原則宣誓させる義務があり、宣誓した証人が虚偽の陳述をしたときには、6カ月以下の禁錮又は10万円以下の罰金に処せられます。引き続き慎重に審査を行っていきます。

第4回  
臨時会のあらまし  
(8月19日開催)

【控訴の提起について】

市道1-4265号線上の産業廃棄物について、渋川市が産業廃棄物撤去請求を怠る事実の違法確認請求事件で、大同特殊鋼株式会社に対し、市道上の産業廃棄物の撤去請求権を行使していないのは違法とする判決に不服があるため、控訴を提起しようとするものです。賛成多数で可決しました。

【市長専決処分の報告】

市道走行中の自転車のタイヤが、グレーチング蓋の隙間に挟まり、ホイール等が破損した事案や公用車での事故。また、職員が草刈り作業中に、刈払機の刃が接触しフェンスを破損させた事案等について、和解及び損害賠償額の報告が7件ありました。

討  
論

9月定例会で行われた主な討論について、概要を報告します。討論とは、議案等を議決するために賛成・反対の意見を述べることを言います。

「令和元年度渋川市一般会計  
歳入歳出決算について」

賛  
成

渋川市の財政状況は、社会保障費などの経常経費が増加している一方で、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、市税が減少することが見込まれ、厳しい財政運営が続きます。そんな中で、「安心安全元気な暮らしをつくる」、「身近な生活環境の整備」、「未来への投資」、「行財政改革」などさまざまな施策に取り組んでいて、本市の活性化や安全・安心な市民生活につながっています。

反  
対

コロナ禍の影響で、飲食店等では売上が激減するなど、命や健康の不安とともに市民の暮らしは深刻さを増しています。市民生活の向上と暮らしを守り、市民が等しく豊かなサービスが受けられる渋川市を目指すため、新年度はタクシー券を使いやすくして利用者が増える対策をし、住宅リフォーム促進事業の継続と補助額の引き上げを求めます。

産廃廃棄物の監督官庁である群馬県の指導のもと、鉄鋼スラグの撤去片付けを求め、反対討論とします。

議会用語解説

一般質問

議員が、市政をチェックするために、市長などに対し、市の事務の状況や将来に対する考え方などについて質問し、報告や説明を求めるものです。

また、政策的な提言や行政への批判を行い、問い質すこともあります。

質問の範囲は、市政全般のほか、地域で住民生活に密接している事項など多岐にわたっています。

専決処分

本来、議会が決定することを、市長が代わって処分することです。

専決処分が許されるケースとしては、

① 軽易な事項等であらかじめ専決処分が認められているもの。

② 解決に急を要する事項で、議会を招集する時間がない場合など、法律の規定に基づくもの。  
があります。

渋川市議会はインターネット中継しています。市議会ホームページからご覧いただけます。

ホームページアドレス <http://www.city.shibukawa.lg.jp/gikai/index.html>

パソコンのほか、「スマホ・タブレット」でも見られます。



左のQRコードを読み取るか、インターネットの検索で「渋川市議会」を検索し、「議会放映システム」をタッチしてください。